

群青

Magazine for AOZORA's people

JAあおぞら
青壮年部シリーズ **7**

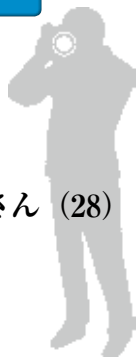
今月の開拓者
重田 優樹さん
→詳細は表紙裏へ

JAあおぞら感謝祭
12月1日開催決定!!

2019年
11月
晩秋号

地域を守る 若き畜産農家

野神 岩屋集落
しげ た ゆう き
重田 優樹さん (28)



鹿児島県立農業大学校を卒業後、薩摩川内市の人工授精所で3年間研修。人工授精や牛の管理を学びました。好きな食べ物はお肉で、特に焼いたもの。趣味は音楽を聴くことや星空を眺めること。動物も大好き。犬を5匹飼っています。表紙と一緒に写っているのはナイスくん。猫は15匹います。



ごく自然に農業の道へ

「生まれたときから生き物がいたから」と、就農したきっかけを聞くとそう話してくれた重田さん。ごく自然に農業の道を歩んでいたようです。

重田さんが小さいときは競走馬を、小学校高学年くらいから牛を飼っていました。その頃から、朝は餌やりをしてから学校に行き、土日など休みの日は、一日中、馬や牛と一緒にいたと振り返ります。

一丸となれる盟友たちの存在

4年前に有明町に帰ってきてすぐ、青壮年部への勧誘があり、ためらうことなく加入しました。「実は青壮年部について、詳しく知らなかったんだけど」と笑います。

今年の春の研修旅行では、熊本のスモール市場や農機展示会を視察。盟友と意見交換や情報共有ができ、有意義な研修でした。「青壮年部のみんなと一緒に何かをするのが楽しい。みんなと活動しているときはずっと笑っている気がする」と重田さん。これからも、盟友たちと活動を盛り上げたいと笑顔が広がります。



牛のようすは餌やり等しながらその都度しっかり見えています

状況を見極めながら

日々の飼育管理では、一頭一頭に目を配り、様子を確認しながら作業をします。「大事に育てた牛が、無事にせり市に出たときはやっぱりやりがいを感じる」と重田さん。

現在、繁殖牛を20頭飼育。「今後は30頭くらいまで増頭したい。状況を見極めながらだけ」と、力強く、目標を話してくれました。



校区のお祭りに出店し、青壮年部をPR (写真は昨年野神校区ふるさと秋まつりのようす) 有明町第4分団に所属し、地域の安全も守っています

15 14 13 12 11 10 7 6 5 4 3 8

群青

目次

11月号

〈特集〉
令和の時代に考える
新米と新嘗祭

年金友の会ひろば

あおぞらニューストピックス

**農業後継者に対する
祝金要領を新設**

福祉センターだより
身近な健康情報

女性部からこんにちは

青壮年部★イケメン通信

Let's自己改革

子牛せり市情報
農政ニュース

未来を拓く協同組合JAと農業
退職のごあいさつ

おたよりコーナー：まちがい探し
さらさらスマイル・行事予定
経営管理委員会・理事会報告

家の光・Aコープ通信
こんにちは「クミアイ家庭薬」です

年金友の会ひろば



歌謡・演芸ショーで大盛り上がり 年金友の会総会



①



②



④



③



⑤

10月25日、第19回年金友の会総会を開催しました。ステージでは演歌歌手の工藤あやのさんによる歌謡ショー、いろは座による爆笑演芸ショーが行われました。抽選会も盛り上がり、会場いつぱいの来場者に楽しんでいただきました。会場では女性部のふくれ菓子などや、Aコープの果物販売もあり、大盛況でした。



⑥

- ① 工藤あやのさん
パワフルな歌声で会場を沸かせました。
- ② 会場の隅々までまわり、お客様と握手
- ③ 皆さん笑顔がこぼれます
- ④⑤ いろは座の爆笑演芸ショー
- ⑥ 福祉センターの健康チェック

晴天の下、45名が参加 ゴルフ大会

10月8日、ジェイズカントリークラブ鹿屋コースで、第16回あおぞら農協年金友の会ゴルフ大会を開催しました。

閉会式では第1回県大会より5年連続出場された坪山正藏さんへ功績をたたえ、記念品が贈られました。



各地区代表160名が参加

ゴルフ県大会

9月12日、溝辺カントリークラブにて第6回JAバンク鹿児島年金友の会ゴルフ大会が開催されました。あおぞらからは代表8名が参加しました。



10月10日に開催予定の第43回鹿児島農協利用者年金友の会ゲートボール大会は、台風の接近により中止となりました。

組合員・利用者の皆さんの声を聞く JA運営モニター会

JAは10月16日、「自己改革の取り組み状況および今後の店舗運営について」をテーマに、本所でJA運営モニター会を開催しました。

生産者部会や准組合員、女性部、青壮年部、市役所、市議会、農業公社などのモニター会員とJA役職員が出席。営農振興や地域活性化、担い手不足問題など多岐にわたりさまざまな意見が出されました。出された意見や要望は、次年度以降の事業計画やこれからの自己改革に反映させてまいります。



▲3分科会に分かれて協議し、全体会にて各班で出された意見を発表しました

消費税の軽減税率制度を学ぶ 青色申告会が研修



▲熱心に説明を聞く会員

◀

JAは9月24日、本所で10月から適用される軽減税率制度の研修会を開き、青色申告会員約50人が出席しました。

講師に中崎隆穂公認会計士事務所の中崎隆穂所長を招き、あらためて消費税の話や、農畜産物を販売する際の適用税率、委託販売手数料の取り扱い変更、請求書等の記載と保存についてなど詳細を説明しました。参加された皆さんは、新たな対応が必要となることから熱心に説明を聞いていました。

年金受給日に贈り物 ふくれ菓子をプレゼント

JAは10月15日、年金受給日に合わせて、本所や支所、出向所の全店舗で「年金感謝デー」として、来店者にJA女性部手作りのふくれ菓子を贈りました。本所と西部支所では、有明茶と女性部員手作りのいもち、酢の物も振る舞いました。

女性部員は360人分のふくれ菓子を前日から準備。本所ではくつろいでいただけるよう、JAバンクのキャラクター「よりぞう」や「ちよリス」のぬいぐるみ、コスモスなど季節の花を飾り、おもてなしました。



▲休憩所で歓談する来店者

生産コスト削減へ 肥料・農薬特売にぎわう



▲1回の量は？どれくらいもつの？使用期限は？など質問がたくさんありました

JAは10月9、10日の2日間、本所と西部支所で肥料農薬フェアを開催しました。本所の特設会場には、肥料や農薬などがズラリ。来場者は商品を手に取り見比べ、メーカーや経済連の担当者から商品の説明を聞き、効能や使用方法などを確認していました。

肥料農薬フェアは今年度3回目の開催となりました。JAでは今後、生産資材も含めた特売をすることで、生産者のコスト抑制につなげていきます。

—地域の農業後継者を支援—

農業後継者に対する祝金要領を新設

JAでは、農業後継者を対象に、結婚・出産に際しての祝い金要領を新設しました。農業後継者の育成は、地域農業を維持・拡大していくうえで待ったなしの課題となっています。そこで、農業後継者の結婚・出産に対して、祝福するとともに今後の生活を支援することを目的に制定しました。

JAではこれからも若手農業者と一緒に地域活性化に取り組んでまいります。

対象者

当JAの正組合員であり、かつ、組合員組織に属している方
※平成31年3月1日以降に要件（結婚・出産）を満たした方

助成額

結婚祝金 10万円 ※個人につき1回とし、初婚に限る
出産祝金 第一子 2万円
 第二子以降 3万円

申請方法

申請書に必要書類を添付し申請

※詳しくは、企画管理課まで TEL474-1211



支所・出向所の店舗形態変更のお知らせ

JAあおぞらは、11月1日より体制整備基準の充足を図り、組合員・地域住民のみなさまへのサービス提供を向上させるため、下記のとおり効率化店舗への移管をいたしました。今後、ふれあい訪問活動を充実させるなど、身近で親しみやすいJAとして、一層の努力をしてまいりますので、みなさまのご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

■対象店舗 **伊崎田支所、蓬原・通山出向所**

■取扱業務 **信用事業のみ**（購買業務は本所と西部支所へ集約）

お問い合わせ 金融共済課 TEL099-474-2461 購買課 TEL099-474-2470

金融・共済窓口業務の
営業時間が変更となっております。

■金融共済課・西部支所・伊崎田支所
8:30~16:00⇒ **8:30~15:00**

■蓬原出向所
8:30~12:00⇒ **8:30~11:30**

■通山出向所
13:00~16:00⇒ **13:00~15:00**

JAバンクのカードで
キャッシュレス決済をはじめませんか!



5% 最大

ポイント還元!

対象店舗のキャッシュレス決済で最大5%相当額をポイント還元!

2019年10月~2020年6月

「Aあおぞら総合福祉センター」だより

日頃より、多くの皆様に総合福祉センターをご利用いただき感謝申し上げます。

今回は、去る9/13に行われたホーム・デイサービス合同敬老会と10/18に行われたデイサービス運動会を紹介いたします。

敬老会では、ボランティアで参加していただいた上野様の舞踊や板東様のギター演奏、職員の出し物があり盛り上がりました。また、白寿の方が3名おられ、手作りケーキと白寿の服を着せたぬいぐるみをプレゼントしてお祝いし、大変喜ばれました。

デイサービス運動会は、普段足腰が痛いと言われる方も痛みも忘



れ楽しんでそこに参加され、にぎやかな運動会でした。今後モクリスマス会等楽しい行事を計画していきたいと思っております。

介護に関わる相談・介護保険の代理申請も行っていますので、何かお困りの事や悩み事、心配している事などありましたら是非ご相談ください。

●お問い合わせ先

志布志市有明町蓬原 1333-1
Tel 099-471-5772

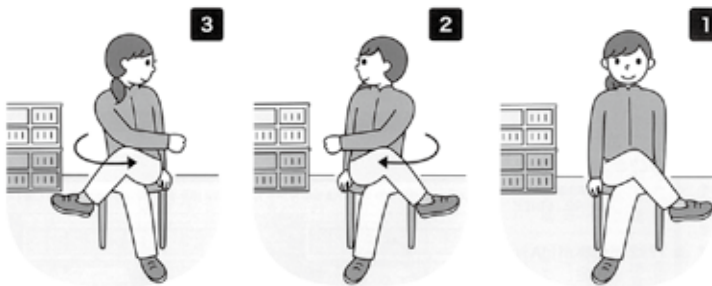
いつでもどこでも手軽に体操

日本体育大学 健康体操運動学群

体操研究室教授 荒木 達雄

農作物の調整作業中に腰をひねる

作業場などで出荷調整の作業中に、腰をねじる運動です。腰と太ももの付け根の筋肉を伸ばします。座って作業をしているとあまり負担を感じませんが、同じ姿勢を続けていると血行が悪くなり、腰痛などの原因となります。長時間の作業で体が固まってきそうになったら、この運動を試してみてください。



3 同じ要領で逆向きにもねじります。左右2、3回ずつやってみましょう。

2 左肘で右膝を押さえるようにして、右方向に腰をねじります。

1 右足を左足に乗せるようにして、足を組みます。

身近な健康情報 「肺がん検診を」

利用しましょう

鹿児島厚生連病院
診療部 呼吸器外科部長

大塚 綱志

厚生労働省が発表した人口動態統計によると、平成29年のがんによる死亡者数を臓器別に見ると、肺がんは男性の第1位、女性の第2位となっております。一貫して上昇を続けています。

肺がんの原因として代表的なものに喫煙があります。しかしながら、非喫煙者にも肺がんが発生することがあり、原因はすべて判明しているわけはありません。

肺がんの症状には咳や血痰などがありますが、初期には無症状の場合がほとんどです。早期発見のためには、検診や人間ドックなどで定期的にチェックすることが大切です。

しかしながら、肺がん検診の受診率は、平成29年の調査では男性で51.0%、女性で41.7%にとどまっています。肺がん検診の種類として、レントゲンによる検診が一般的ですが、CT検診も行っております。海外や国内の研究で、CT検診はレントゲン検診に比べて肺がん死亡率を減らすことができますと報告されています。

肺がん検診を利用して、早期発見、早期治療につなげましょう。



JA女性部からこんにちは

ふれあい「愛の日」 手料理で敬老のお祝い

9月13日、敬老の日に合わせて、管内の88歳以上の高齢者に女性部手作りのちらし寿司とふくれ菓子を贈りました。JA事業を長年支えてくださっている組合員や地域の皆さまに感謝の気持ちを込めて、ふれあい「愛の日」として毎年行っています。



▲手際よくちらし寿司を準備する女性部員



女性部員が戸一戸訪問し、敬老のお祝いのお手紙を添えて計100食分を手渡しました。
今年の最高齢者は有明校区の吉岡光子さん(94歳)。JA総合福祉センターにもお届けし、代表で立山ユキさん(82歳)へ手渡し、利用者の皆さまに喜んでいただきました。
これからも元気にお過ごしください。



その鹿兒島女性部 と交流会

JAその鹿兒島本所にてJAその鹿兒島女性部と交流会を開きました。全出席者が自己紹介をしたあと、女性部活動について意見交換をしました。また、JAグループで取り組んでいる「JA健康寿命100歳プロジェクト」メニューのひとつ、JA介護予防運動(てんとうムシ体操・JAみつばち体操)をして交流を深めました。今後の女性部の活動にご期待ください。



▲女性部役員、生活指導員、事務局の皆さんと。有意義な交流会となりました



▲牛とイチゴの妖精をイメージしたJAあおぞらの作品。本所に展示していますので、ぜひご覧ください

第34回県青年大会で発表

10月8日、JA県会館で「第34回JA鹿兒島県青年大会(次代を担う農業青年フォーラム)」が開催されました。

組織活動実績発表や、1

分間動画などのコンクール発表があり、当青壮年部からは青年の主張コンクールに立山雄大副部長が「仲間と共に」と題して発表しました。手作り看板コンクールにも出品し、惜しくも2年連続の受賞は逃しましたが、高い評価をいただきました。



JA青壮年部★イケメン通信

令和の時代に考える

特集

新米と新嘗祭

毎年11月23日は国民の祝日「勤労感謝の日」です。

神社などでは五穀の収穫を祝う新嘗祭(にいなめさい)が行われます。

令和元年の今年は、新しい天皇陛下が

一代一度限りの宮中行事、大嘗祭(だいじょうさい)に臨みます。

あらためて新米と新嘗祭について考えてみましょう。

実りの秋に感謝。新米の季節です

「新米」と聞いただけで、今でも日本人の血が騒ぎます。何しろ、明治の初めには日本人の80%以上は農民だったのです。みんなで力を合わせ、豊作を祈りながら、汗を流してきました。

昨日こそ早苗とりしかいつのまに

稲葉そよぶて秋風ぞ吹く

『古今和歌集』の詠み人知らずの作品。「田植えをしたのは、つい昨日のことのように思えるのに、い

食文化史研究家 永山久夫



つの間にか、稲の葉をそよそよと吹き鳴らす秋風の季節になってしまった」という意味。

季節の移りゆく早さに驚くと同時に、稲に対し、立派に育ってくれてありがとう、という愛情がにじみ出ています。

1年間の苦労が、実りの秋にずっしりと重たい稲穂になって、報いられたことに対する心からの感謝が表現されているのです。とり入れた新米を天地の神に供え天子みずから口にされてお祝いするのが新嘗祭です。

みそおにぎりはソウルフード

日本中の村々でも、豊作祝いが行われていました。そして、東北地方の農村では、次のような祝い唄が歌われていたのです。

米がとれたらよオ
米のおまんま食えるよオ
富士の山ほどよオ
生みそ添えてね〜

雪のように白い大盛りのご飯に生みそを添えて、好きなだけ食べるのは、秋一番の幸せであり、ごちそうでした。新米ご飯は、そのくらい魅力があったのです。



美味だからといって、満腹するまで食べたら、消化不良を起こしかねません。そこで役に立ったのが生みそ。

生みそにはアミノ酸化されたタンパク質が豊富な上に、酵

母やこうじ菌、さらには生きた酵素がたっぷりですから、消化をスムーズにするのにも役に立ちました。炭水化物中心のご飯に不足しがちなタンパク質を供給する上でも、大豆を原料とするみそは重要なパートナーだったのです。

昔は、学校から帰ってくると、母親が生みそを付けた大きなおにぎりをよく作ってくれました。生みそおにぎりは消化が良いから、ぺろりと平らげてもすぐに空腹になつたものです。

算数や国語、理科などで小さな頭をさんざん使い、校庭を走り回ったり、学校からの長い道を歩いて帰る途中でエネルギーを使い、体は疲れ切っている中で、母親の生みそおにぎりはありがたかつたものです。

みそおにぎりは、私たち日本人のソウルフード（魂の食）といっても過言ではありません。

米がとれたらよオ米のおまんま食えるよオ〜。



Let's

自己改革

JAあおぞらは農業者の所得増大・農業生産の拡大・地域の活性化を実現するため様々な自己改革に挑戦しています。



Yes we can!!



令和元年産 早期水稻「なつほのか」実績報告

大雨、台風の影響が心配されましたが、昨年同様の収量が確保できました。

玄米重量 10 a当り 600kg (前年並み)

カメムシによる被害を受け、斑点米が多発し品質は低下しました。

おいしい「なつほのか」を消費者に知ってもらうために、県内の学校給食に提供、出発式や試食宣伝販売を行いました。

1. 令和元年産 出荷実績

数量:玄米30kg袋

等級	1等	2等	3等	規格外	合計
数量	661	3,677	3,607	4,230	12,175
比率	5%	30%	30%	35%	
備考		斑点米カメ、充実不足	斑点米カメ、充実不足	斑点米カメ	

2. 次年度に向けた対策

① 土づくりの徹底

◎**土壌改良資材の施用で強い株づくり**

鉄入りエンリッチ 10a当り 40～80kg (2～4俵)

有機物(残渣)の分解を早め、株づくりのために必ず施用します。

② 前作に応じた施肥の実施

10a当り施肥基準 こめらく一発肥料 15kg入×3俵(45kg)

前作の事例	10a当り 目安
キャベツや人参など、前作で堆肥や肥料を投入	1～2俵 (15～30kg)、堆肥なし
前作がない、そばなど施肥が少ない	3俵 (15～30kg)、完熟堆肥 500kg

・目安であり、圃場の立地条件(湿田など)は考慮してください。

③ 苗配布: 3月下旬 開始

④ 病害虫防除の徹底

- ・ 苗箱施薬剤の活用
- ・ 病害虫発生に併せた自主防除の啓蒙

●参考

県内の早期水稻の生産状況

コシヒカリ…収穫量は、減収(玄米重量10a当り400kg程度)

乳白米、斑点米カメムシにより品質低下

イクヒカリ…収穫量は、減収(玄米重量10a当り450kg～500kg程度)

乳芯白米、斑点米カメムシにより品質低下

九州南部の早期米は、日照不足による減収、カメムシ多発や高温による品質の低下を受けました。このような中でも「なつほのか」の収穫量は確保され、高温による被害はありませんでした。

子牛せり市情報

令和元年9月子牛せり市(9月24日~26日) 自家保留・評価は含まない

(単位: 頭、千円)

項目	性別	頭数	価格			平均体重	kg単価	自家保留を含む平均価格
			最高	最低	平均			
地区全体	雌	522	1,248,000	298,000	672,034	281	2,394	604,721
町全体	雌	91	1,248,000	423,000	716,604	282	2,543	670,820
地区全体	去勢	701	1,150,000	69,000	758,488	312	2,431	729,480
町全体	去勢	102	1,150,000	450,000	728,147	309	2,360	711,047
地区総計		1,223	1,248,000	69,000	721,588	299	2,416	666,361
町総計		193	1,248,000	423,000	722,705	296	2,442	690,470

9月子牛せり市が9月24日から26日の3日間で開催されました。頭数は、1,518頭(自家保留含)で前回より、105頭多い頭数でした。平均価格は前回より34,513円の安値でした。また、セリ市市場のみの頭数は1,223頭で前回より50頭多く、25,531円の安値でした。

町内・地区内での最高売上・血統は下記のとおりです。

	性別	血統	価格	体重
地区内	雌	美国桜×安福久×百合茂	1,248,000円	310kg
	去勢	紀多福×安福久×平茂勝	1,150,000円	342kg
町内	雌	美国桜×安福久×百合茂	1,248,000円	310kg
	去勢	紀多福×安福久×平茂勝	1,150,000円	342kg



農政 ニュース

令和2年度農林水産予算概算要求は 2兆7307億円

本県JAグループおよび県農政連は、7月31日~8月1日にかけて令和2年度農畜産物対策に関する中央要請(農林水産副大臣や県選出国會議員等への要請)を実施いたしました。これらを踏まえ、8月30日に農水省は令和2年度農林水産予算の概算要求を決定し、財務省に対して今年度当初予算比18.2%増の大幅増となる2兆7307億円の要求額を提出いたしました。

今回の概算要求は、『スマート農業』の実現と強い農業のための基盤づくりや「食の安全・消費者の信頼確保」など8つの柱立てに沿った要求となっており、本県JAグループが要請した主な事業について増額要求となっております。

【本県の政策提案が概算要求に反映された主な内容】

()内は令和元年度当初予算額

〔畜産〕

●家畜衛生等総合対策 全体額：60億8600万(51億9800万)円

・家畜の伝染性疾患の海外からの侵入防止11億2400万(4億2200万)円
(検疫探知犬の増頭など、水際での防疫措置の徹底を図る)

●消費・安全対策交付金 全体額：49億9300万(20億1700万)円

・病害虫・伝染性疾患の発生予防・蔓延防止
(豚コレラ発生地域等での農場への疾病侵入防止対策およびツマジロクサヨトウ等の重要病害虫の蔓延防止策等を支援)

※令和元年度は、養豚農場の防護柵設置はALIC事業の「アフリカ豚コレラ侵入防止緊急支援事業(約60億円)」で支援。国に加えて、鹿児島県も独自助成を決定。

〔甘味資源作物〕

●甘味資源作物対策生産支援対策 全体額：142億6300万(107億9500万)円

・甘味資源作物生産性向上支援事業 21億9300(-)万円
(さとうきびや甘しょの生産振興に必要な農業機械の導入や土づくり、新品種への転換、生分解性マルチの導入、病害対策等への取組を支援)

※これまで補正予算で措置されていたものを当初予算で計上するよう農水省から財務省へ概算要求。

〔共通事項〕

●農業人材力強化総合支援事業 全体額：237億5300万(210億300万)円

・農業次世代人材投資事業 164億7700万(154億7000万)円
(次世代を担う農業者となることを志向する50歳未満のものに対し、就農準備段階や経営開始時の経営確立を支援)

※なお、今回は農水省から財務省へ概算要求された内容であり、事業の措置や予算が確定したわけではありません。今後、財務省との折衝を通じて、本年12月末頃来年度予算案が閣議決定されていく見通しです。

J A が 進 め る 「米の消費拡大」

日本人の米の消費量は減少傾向にあります。単身世帯や共働き世帯が増える中で、中食・外食業者等が求めるいわゆる業務用米の需要は増加傾向にあります。JAグループでは、こうした需要への対応を生産者と一体となって進めており、例えば回転寿司チェーン向けには適度な粘りやほぐれやすさを持つ品種、加工米飯メーカー向けには大粒で粘りが少ない品種を選定し、契約栽培に取り組んでいます。近年では国外の需要にも目を向け、輸出の具体化に向けた取り組みを強化しています。

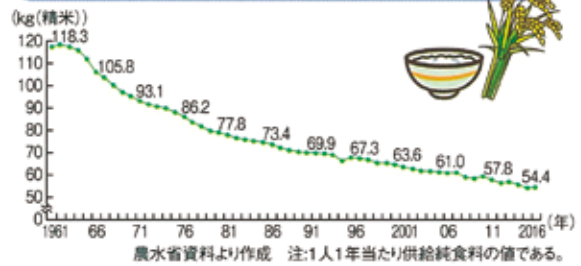
一方、消費者の関心を高めることにも力を入れており、全国レベルでは全農がウェブサイト「NO RICE NO LIFE PROJECT」、全中がウェブサイト「とれたて大百科」を運営しており、米の魅力を総合的に発信しています。また、日本の食卓と豊かな国土を支えてきた稲作農業を学ぶ機会として、次代を担う子どもを対象とする「バケツ稲づくりセット」の配布、「ごはん・お米とわたし」作文・図画コンクールなどにも取り組んでいます。

語句解説

【米】(こめ)

日本の農業産出額(2017年度)は9兆3787億円。そのうち、米は1兆7456億円です。主食用米の収穫量は730万6000^ト。米の1人当たり年間消費量は、ピークの1962年度の118.3^{kg}から一貫して減少傾向で推移し、2017年度は54.2^{kg}となりました。業務用米の需要拡大等は見られるものの、主食用米のトータルでの消費量は毎年8万トン程度のペースで減少が続いています。こうした状況の中で、飼料用米や米粉用米など主食用米以外の米に取り組む動きが広がっています。

米の年間1人当たり消費量の推移



子ども向け「バケツ稲づくりセット」の取り組み



平成元年(1989)年より始めた「バケツ稲づくりセット」は延べ1000万人を超える子どもたちに配布しました。

ウェブサイトで情報発信



おにぎりを食べてダイエットする方法などを全農のウェブサイトで発信しています。



耕そう、大地と地域のみらい。

昭和60年入組以来、組合員・地域の皆様のご指導を賜り34年間勤めることができました。支えてくださった皆様へ感謝の気持ちでいっぱいです。私もこれからはJAのいち組合員として農業に励んでまいりたいと思います。

昭和、平成と時代が移り変わり、農業においても様々なことで厳しいときを重ねてまいりましたが、令和の時代を迎え、これから少しでも明るい前進をお祈りしますとともに、皆様の今後益々のご健勝とご活躍を、そしてJAあおぞらが益々発展いたしますことをご祈念申し上げます。退職のご挨拶とさせていただきます。

ありがとうございます。



8月末に田尾英治郎さん(伊崎田支所長)が、9月末に坪山輝昭さん(西部支所長)が退職されました。

()内は退職時の所属・役職です。



退職にあたりましてのあいさつをさせていただきます。昭和53年6月に正職員と採用されてから、この9月末まで約42年と3ヶ月間勤務させていただきました。

在職中は、組合員皆様をはじめ、地域住民の方々のご指導とご協力をいただき、大過なく定年退職を迎えることができました。心より感謝申し上げます。今後については、現在体調不良であることから、体調をみながら考えていきたいと思っております。

最後に、農業を取り巻く環境は厳しい状況にあります。健康にご留意され、益々ご繁栄されますようご祈念申し上げます。長い間、本当にありがとうございました。

長い間ありがとうございました

おたより コーナー

読者の皆さまから寄せられたご意見・感想をご紹介します。

☑「いちご酢」興味あります。有明は、イチゴの産地なので何かイチゴの加工品がないのかなあと思っていました。(イチゴの果肉入りのジェラートとか!! 😊) できあがったら、飲んでみたいですね。(有明町野井倉/キッパーさん)

現在、販売に向けてパッケージを検討中で、試飲宣伝会なども計画中です。産地として、魅力ある商品を開発し、新たな特産品として発信していきたいと考えています。

☑群青に自分の知っている人のことが写真や記事になっていると、非常に嬉しく読んでいます。

(有明町伊崎田/いっちゃんさん)

☑身近な話題がいつも多く、知っている人が出ていたりしてとても楽しみです。

(有明町野井倉/れいちゃんさん)

群青では、「あおぞらニューストピックス」など地域の話やイベントのお知らせなど、さまざまな情報を掲載しています。今後もぜひご愛読ください。

■アンケートにご協力ください

- ・面白かった、興味深かったと思う記事とその理由をお書きください。
- ・JAの取り組みの中でもっと、取り上げてほしいことをお聞かせください。

編集後記

今月号、少しリニューアルし、この編集後記も新たに設けました。読んでくださっている皆さま、いつもありがとうございます。より身近な広報誌になるよう精進しますので、これからも群青をよろしくお願いいたします。㊦



3か所の違いを探してください。
まちがいをみつけたら、左記の
写真に○印をつけてください。

【答えの締切日】令和元年12月16日(月)

住所	〒		
お名前	年齢	性別	
ペンネーム	電話番号		

◎本誌に関する感想や特集してほしいこと、当JAに対するご意見・ご要望、おたよりコーナーのアンケートについてご自由にお書きください。

左右の写真から、3か所の違いを探してください。
JAバンクの新しいキャラクター「よりぞう」です

頭の
体操



- ◆まちがいの答えと必要事項を左記のハガキにご記入の上、郵送、もしくは最寄りのJA窓口へご応募ください。
- ◆正解者の中から抽選で3名様にあおぞら一丁目お食事券をプレゼントします。

まちがいを
探し



9月号の答え

- ・割りばしの袋
- ・梅干し ・お茶

9月号当選者

当選おめでとうございます

- ・えっちゃんさん (有明町野神)
- ・キッパーさん (有明町野井倉)
- ・たまごさん (有明町原田)



きらきらスマイル

9日 JAあおぞら杯ゴルフコンペ
 14~16日 JA農機大展示会
 20日 年金友の会グラウンドゴルフ大会
 21日 成牛セリ市
 26日 外務推進日(貯金日)
 26~28日 子牛セリ市

11月



12月

1日 JAあおぞら感謝祭
 9~10日 営農座談会
 13日 成牛セリ市
 18~20日 子牛セリ市
 25日 外務推進日(貯金日)

経営管理委員会・理事会報告

以下について協議がなされ承認されました。

第8回経営管理委員会・理事会(令和元年9月27日)

協議事項

- 第1(1)号議案 伊崎田支所、蓬原・通山出向所の効率化店舗への移管について
- 第2(2)号議案 令和元年度農協運営モニター会 協議内容について
- 第3(3)号議案 令和2年度事業計画策定委員会の設置について
- 第(4)号議案 組織機構の一部変更について
- 第(5)号議案 組織規程の一部変更について
- 第4(6)号議案 令和元年度8月末事業計画業務執行スケジュール進捗確認書について
- 第5(7)号議案 令和元年度8月末実績検討書について

第9回経営管理委員会・理事会(令和元年10月23日)

協議事項

- 第1(1)号議案 令和元年度産普通期米の仮渡金設定について
 - 第2(2)号議案 令和元年度産米穀(普通期米)の共同計算収支計画について
 - 第3(3)号議案 令和元年度営農座談会の開催について
- ※ () カッコ内の数字は理事会での議案番号になります。

郵便はがき

8 9 9 7 4 0 2

63円切手を貼ってください。
 又はJA窓口へご持参ください。

志布志市有明町野井倉1373-1

JAあおぞら
 広報誌「群青」係

楽しく、かしこく、未来をひらく
ハッピーマイライフ

1月号
別冊付録



12月号
第2
別冊付録



12月号
第1
別冊付録



定価(税込) ●第1・第2別冊付録付き12月号 1,027円
 ●付録月号(1・4・5・7・9月号) 922円 ●普通月号 629円 ※消費税率変更にもない、2019年12月号より定価改定いたします。

暮らしに役立つ家庭雑誌
『家の光』
 12月号・1月号
**購読申し込み
 受付中**



申し込みはお近くのJA本・支店(所)へ
 JAグループ 家の光協会
 〒162-8448 東京都新宿区市谷船河原町11
 TEL. 03-3266-9039 <http://www.ienohikari.net>

こんにちはA・コープです!

**エコープは
 キャッシュレス決済
 5%還元
 対象店舗です。**



◆一部、対象にならない
 決済方法もあります。

＜クレジットカードご利用の場合＞
 カードの発行元によっては、5%還元
 対象とならない場合もございます。
 事前にご利用のカード会社にご確認
 下さい。

Aコープでは、より安心・安全なクレジット
 カード取引のために暗証番号の入力にご協
 力をお願いしております。

Aコープあおぞら店 電話:099-471-4366 営業時間:朝9時～夜8時

こんにちは!「クミアイ家庭薬」です JA鹿児島県経済連

厳選した**80種類の植物**を使用し
陶製かめでじっくり発酵・熟成

健康・美容に役立てたい
発酵のチカラ
 発酵とは、微生物の働きによって成分が変化し、
 人間にとって有用なものになることをいいます。



アレンジしてもおいしい!
 ◎牛乳割り
 ◎紅茶に入れて
 ◎ヨーグルトに混ぜて

水で薄めるだけでも
 おいしい! レモン風味
**Kyoyaku
 植物発酵プラス
 500ml / 1,600円(税抜き)**

こんな方にオススメ!
 ☆ 野菜不足など栄養バランスが気になる
 ☆ 食生活が不規則
 ☆ 何となく調子が出ない
 ☆ 毎日をイキイキと元気に過ごしたい
 ☆ 発酵食品をあまり食べない
 ☆ 植物発酵エキスをおいしく飲みたい

この商品は、店舗での扱いはしておりません。家庭薬配置員がご自宅まで直接お届けします。



クミアイ家庭薬についてのお問い合わせは、
 お近くの農協各支所または、090-8288-1168(池之迫)まで

JA

あ

お

ぞ

ら

感

謝

祭

2019

12.1 日

時間 9:00~14:00

会場 JAあおぞら本所

毎年恒例

あおぞら市場

生鮮野菜・
お米・果物

イベント特価!



ふるまいコーナー

豚汁で

あったまろう♪

舞台イベント

和太鼓演奏・
子どもたちのおゆうぎ・
キッズダンス・
じゃんけん大会もあるよ



メニュー色々!

あおぞら屋台村

- ◆焼きそば
- ◆うどん
- ◆わたあめ
- ◆カレーライス
- ◆たきこみご飯
- ◆フランクフルト
- ◆あげだこ
- ◆フライドポテト
- ◆タピオカ
- ◆ふくれ菓子
- ◆いこもち
- ◆だんご
- ◆ゆべし などなど



ハズレなし!!

お楽しみ 大抽選会

大型液晶テレビ等
豪華賞品盛りだくさん!



キッズコーナー

ヨーヨーつり・射的
スーパーボールすくい・
大型トランポリンで
楽しもう♪



ししまる君が
遊びにくるよ!

アクセサリー販売 もあるよ!



総合司会
深川 真里

わっぜかかごっま弁で大人気
今年も、歌って踊ってしゃべります



主催：あおぞら農業協同組合 協賛：JA共済連 Aコープあおぞら店
お問い合わせ：鹿児島県志布志市有明町野井倉1373-1 企画管理課 TEL：099-474-1211

販売商品、ふるまい等は数に限りがございます。また内容は予告なく変更になる場合がございます。